

ときめ輝びと

大事なのは“思い”



長浜赤十字病院 看護師
まつおか 松岡 ジャケリネ ケイコさん (十里町)

「赤ちゃんが元気になって退院していくのが嬉しい」と語るのは、ブラジル国籍を持つ看護師の松岡さん。早産や何らかの疾患がある赤ちゃんを集中的に治療するNICU(新生児集中治療室)に勤務して7年目です。それぞれの症状に合わせて症例を勉強し、他部署と連携しながら赤ちゃんのケアにあたっています。

常に緊張感が求められ体力的にもハードな仕事ですが、何よりやりがいを感じ、充実した日々を送る松岡さん。看護師の道は高校の先生に勧められるまで考えたこともなく、戸惑いもあつたといいますが、「誰かの役に立ちたい」という持ち前の心優しいからくる思いと、仲のいい友達が看護学校をめざすこともあり、看護学校に進学。学んだことを実習で活かせることが楽しく、充実した3年間だったと瞳を輝かせます。

学生の頃は、外国籍であることを不安に感じることもありました。が、看護師になってからは「自分が外国籍だからこそできることがある」と、それを強みとして意識するようになったといいます。

退院、帰国して何年も経つ外国籍の患者さんの中には、現在も交流を続けている人も。

「入院時にはお世話になった」と、今なお感謝の気持ちを伝えられることもあり、松岡さんの温かい気持ちがいまになに嬉しかったかを物語っています。

「誰かの役に立ちたい」という思いは、外国籍学生の進路相談や勉強の方法などを伝える活動にも広がります。

松岡さんが中学生の頃、外国籍の人にとって言葉の壁などから、高校に進学することは珍しかったといいます。しかし、両親の強い後押しのもと進学したことで、後に続く外国籍の子どもたちの進学への扉が開きました。

「こぼれ文化の違いで勘違いすることもあると思うけど、壁を作らず一緒にやっていこう」という意識が大事」と、自身の経験を踏まえ前に進むことの大切さを伝えたいと松岡さん。

「常に謙虚でないと学んでいけない。学びべきことはまだまだある」と、仕事に対するひたむきな思いを明るく澄んだ瞳で語る松岡さんに、来院者や同僚たちから厚い信頼と親しみが寄せられます。

「今後も自分の強みを活かして地域の人の支えになれたら」と、松岡さんの思いは広がります。



六荘認定こども園

愛情いっぱい 笑顔いっぱい わくわくいっぱい

本園は、市街地の中ではありませんが、園庭には草木がたくさんあり、自然豊かな環境に恵まれています。その中でも、園舎の目の前にある長浜新川では、一年を通して四季の移りかわりを感じながら自然と触れ合うことができます。

春には、満開の桜が咲き誇り、子どもたちはお花見に出かけたり、虫探しをしたりします。

夏には、5歳児の子どもたちが、長浜新川の生き物観察会に参加します。この事業は、六荘地区地域づくり協議会と長浜新川整備検討会の皆さんの協力のもと、子どもたちの身近な生き物への興味関心を広げる活動となっています。川の中に入り、水の冷たさや心地よさ、川の流れの速さの違いなどを体感したり、網で魚をすく上げたりする時の期待感やわくわく感を存分に味わったりしています。

秋にはヒツジの放牧があり、草をあげたり触れ合ったりします。また、米袋を使って、新川の土手を滑った

り、スキや草花をつんだり、虫探しなども楽しみます。

このように、園では、豊かな自然の美しさ、楽しさに触れ合う経験を通して、健やかに、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成に取り組んでいます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、園内の様々な行事も中止または規模の縮小をせざるを得ない状況にあります。しかし、そんな中でも、子どもたちが笑顔いっぱい、わくわくいっぱいになるように、日々の保育を工夫したり、保護者の皆さんや地域の皆さんと連携したりしながら、未来ある子どもたちの健やかな育成に取り組んでいきます。



▲米袋を使って新川の土手滑り

- 長浜子どものちかい ～わたしたちはちかいます～**
- 元気にあいさつをします
 - 名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
 - 「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
 - 困っている人がいたら言葉をかけます
 - 人の話をしっかり聞きます

- 長浜子育て憲章 ～おとなが実践します～**
- 子どもに誠実に生きる姿を見せます
 - 見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
 - ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
 - 自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
 - 長浜に誇りをもち、地域に貢献する子どもを育てます

学校・教育関係の情報が満載
市教育委員会フェイスブック

人口と世帯数 令和2年7月1日現在

人口	117,314人(-15)
男	57,500人(-8)
女	59,814人(-7)
世帯数	46,510世帯(+55)

()は前月との比較

長浜市の情報をスマホでチェック

長浜市 ホームページ	Facebook 長浜市ほっとにゆ〜す	Facebook 長浜市教育委員会	Instagram #長浜ちよびつく	YouTube はま〜るtb.	広報紙をスマホで マチイロ	イベント情報を配信 LINE

「広報ながはま」は、各自治会を通じてお届けしているほか、市民交流センターや図書館、街づくりセンターなどの公共施設やスーパー、診療所などにも置いています。また、市ホームページ、スマホからもご覧いただけます。声の広報も作成していますので、ご希望の場合は市民広報課まで。

